

令和4年度豊中市PTA連合協議会・第1回役員会

連Pスローガン（令和3年度）Think Different 2021

～夢を叶える、未来のために今できることにチャレンジしよう！～

5月17日（火）19時～教育センター

次第

（進行：社会教育課）

1. 会長あいさつ

仙崎会長

2. 教育委員会より報告、質疑応答

3. 各ブロックより報告

正副ブロック長

4. 議題案件

・役員一覧・対外役員一覧の確認

～～①役員ディスカッション～～

・総会の「事業計画」「予算」 日時：6月18日（土）・21（火） 時～、

場所：教育センター

・PTA連合協議会のスローガン

・ブロック活動の申請書等

・安全互助制度（チラシ配布等）

・（南部小中学校再編に伴う連Pブロック再編案）

～～②連PのFacebook～～

仙崎会長

5. その他

・役員から質疑応答

・事務局から連絡

・次回開催日程の確認 月 日（ ）19時～教育センター

6. 閉会あいさつ

会長代行

豊中市 PTA 連合協議会・第1回役員会 議事概要

開催日時：5月17日（火）19時～21時

開催場所：教育センター研修室、オンラインとのハイブリッド形式

出席者：〈豊中市PTA連合協議会〉（以下、「連P」という）

仙崎会長（豊島）、三間会長代行（庄内さくら学園中）、
中村書記（9中）、中尾広報委員長（島田）、
保坂副会長会委員長（17中）、
若松副会長会副委員長（1中）、林生活安全委員長（4中）、
菌部副会長（刀根山）、伊関顧問（桜塚）、後藤顧問（13中）、
「ズーム参加」岩田会長代行（14中）、吉田会計（千成）、
山本広報副委員長（緑地）、新井生活安全副委員長（南丘）、
長島副会長（少路）、瀬尾副会長（東丘）

〈豊中市教育委員会〉

小野事務局長、中尾教育政策監、藤原理事、
大澤社会教育課長、島津副主幹、佐々本主査、田井主査

○次第

1. 会長あいさつ

仙崎会長から、今年度の連P役員会は対面とオンラインとのハイブリッド形式で開催し、引き続き活発な意見交換ができる会議としたい旨、挨拶があった。

2. 教育委員会より報告、質疑応答

小野事務局長、中尾教育政策監、藤原理事から自己紹介があった。

中尾教育政策監から、今年度も連Pと教育委員会が連携して情報共有していきたい旨、説明があり、以下の事項について報告があった。

- ① コロナ状況について、昨年度末の第6波ピーク時に比べると休業措置の学校数は減少傾向にある。引き続き、学校と連携をとってコロナ状況に応じた対策を講じたい。
- ② 体育授業時のマスクの着用について、安全な呼吸の確保を考えてマスクを外しての運動を推奨している。
- ③ 水泳指導について、2年間中止であったが、今年度は対策を鑑みたくて実施する方向で学校に推進している。

大澤社会教育課長から、学校施設管理課からの報告で、学校のトイレ清掃について、今年度より年2回（5月から8月までの間に1回、9月から3月までの間に1回の計2回）業者により実施する旨、報告があった。併せて、学校のトイレ清掃については、昨年度の連Pの役員会の中で、実態報告やご意見いただいた事に御礼があり、

PTAのご協力のおかげで今年度の実施にいたった旨、報告があった。

中村書記から、コロナで生徒による清掃があまりできない中、業者の清掃が入ることにより、生徒によるトイレの清掃の仕方はどのようになるのか。ガイドラインのようなものがいずれ必要になってくると思う旨、発言があった。

大澤社会教育課長から、業者による清掃は、尿石の除去や水垢（黒ずみ）の除去など、普段の清掃では落ちにくい部分の清掃なので、通常の生徒による清掃は大きく変わることはないと思うが、ご意見について教育委員会内で共有しておく旨、発言があった。

山本広報副委員長から、今までのようなPTA予算でのトイレ清掃の必要性について質問があった。

小野事務局長から、公費で年2回の事業者による清掃を行うが、PTAの好意で追加清掃されることはお任せする旨、回答があった。

3. 各ブロックより報告

中村書記（中学校北部）から、会長会について多くの単P会長が出席できるよう中心部になる千里中央付近を開催場所として計画したい旨、報告があった。

三間会長代行（中学校南部）から、年度始めという事もありラインでの会長会を開催した旨、報告があった。

中尾広報委員長（小学校南部）から、ブロック合同でのお祭りイベント（研究大会の位置付け）を計画している。また、オンライン会長会の開催時に必要なズームアカウントを連Pで確保いただきたい旨、報告があった。

山本広報副委員長（小学校中部）から、緑地小でキャンドルナイトの実施を計画しているが、ブロック内で実施経験のある複数の単Pとの情報交換が大変役立っている。改めてブロック会議の必要性を痛感している旨、報告があった。

園部副会長（小学校北部）から、対面とグループLINEで、各校の情報交換をしている。地区安全委員会が、集団登校や朝の見守りの役割以外に、地域活動と結び付いた時の負担感・PTAのネット環境・議決を電子にしているか・カーテンクリーニングや修繕の公費負担について等を話題にした旨、報告があった。

新井生活安全副委員長、瀬尾副会長（小学校東部）から、LINEを用いて各校の会長で情報共有を行っていること、また各校の父親主体の団体の代表者による「"お父さん"団体」のLINEグループを作って情報交換を促進している旨、報告があった。

4. 議題案件

- ・役員一覧・対外役員一覧の確認

事務局から、第1回総会の議案書（役員一覧）について説明があった。

～～役員ディスカッション～～

仙崎会長から、3つのグループに分かれて次の内容について議論し、発表いただきたい旨、提案があり実施された。

①PTAは必要か

各グループからPTAの必要性が様々な観点で述べられ、仙崎会長が総括して、以下の事項が主な必要性である旨、発言があった。

- ・子どものためのイベントを実施できる。
- ・登下校の見守り等で子どもの安全が確保できる。
- ・学校の先生と直接、交流ができる。
- ・保護者同士で行事を通して深い交流ができる。
- ・保護者からのPTA会費を徴収し、独自の予算決算での運営ができる。

②ブロック会議は必要か

菌部副会長から、「意見交換の場として必要である」「連Pに直接発信してもよい」という2つの意見に分かれた旨、発言があった。

中村書記から、単P運営での疑問点を解決できる場として必要である旨、発言があった。

岩田会長代行から、情報交換の場として必要であるが、実施方法は様々な形（オンライン・グループline等）を取り入れていくべきである旨、発言があった。

三間会長代行から、単Pで会長として運営する上でPTAへの多角的な視点を維持するためにも必要である旨、発言があった。

仙崎会長から、国府市の行政面にも組織的な関連があるように、PTA側にも単Pから豊中市連P、大阪府P、日本Pのように組織的に関連して活動している。同じように、連Pと単Pの活動連携を円滑にし、情報交流する場として必要である旨、発言があった。

・（書面）総会の「事業計画」「予算」

事務局から、第2回総会の議案書（事業計画・予算）について説明があった。

併せて、上記の役員一覧・事業計画・予算を議案として、総会を開催することについて提案があり、承認された。

役員の多数決の結果、6月18日（土）午前10時開始@教育センターに決定した。

・PTA連合協議会のスローガン

各ブロック6案の中から、役員の多数決の結果、小学校東部「繋がろう 笑顔溢れる子どもたちのために」に決定した。

・ブロック活動の申請書等

事務局から、ブロック活動助成金について、説明があった。

仙崎会長から、研究・スポーツ大会について、ブロック内でPTAの意見交換会・子育てや教育の講演会や研修会等・PTA役員の交流としてスポーツ等をされる場合に事前に計画書等を申請すれば「1校15000円×学校数」の活動費が連P会計からブロックに助成される旨、説明があった。

三間会長代行から、PTA役員の交流をはじめ、子どもにとって有意義で楽しめるようなイベント的な研究大会も企画していきたい旨、発言があった。

- ・安全互助制度（チラシ配布等）

事務局から、今年度も引き続き年度当初にチラシ配布する安全互助制度について説明があった。チラシは6月頃に事務局から学校連絡便を通じて学校から各家庭に配布するが、4月から保険適用されること、単Pから脱退の申し入れが無い限り自動加入で継続されることについて、説明があった。

- ・（南部小中学校再編に伴う連Pブロック再編案）

三間会長代行から、庄内さくら学園や（仮称）南校の小中一貫校の開校を考え、小中学校合同でのPTAのブロック再編の再提案について説明があった。併せて、今年度の役員会の中で議論した後にブロック再編を完成し、来年度から運用したい旨、発言があった。

～～②連PのFacebook～～

仙崎会長から、連P単Pの交流や相談の場として連PのFacebookを作成し、単Pの活動発表や困り事の質疑応答等をできるようにしたい旨、発言があった。併せて、連P役員で承認等を含めて運営を行い、単P役員に加入いただけるようなFacebook豊中市連P版にしたい旨、発言があった。

5. その他

- ・役員から質疑応答

役員から、単Pの未加入者の増加について質問があった。

数人の役員から、Googleフォーム、Facebook等を活用した保護者間交流の促進や行事での親睦からPTAの重要性やイメージアップを唱えていきたい旨、発言があった。

- ・次回開催日程

事務局から、次回役員会の開催について提案があり、7月19日（火）19時～教育センターで「第2回役員会」を開催することとなった。

6. 閉会あいさつ

三間会長代行から、今後1年間、皆様から忌憚のない意見交換ができる役員会にしていきたい旨、挨拶があった。